

平成29年7月九州北部豪雨による被災地域への寄付について

このたびの九州北部豪雨により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

ふくおかフィナンシャルグループ（代表取締役社長 柴戸隆成）は、被災された皆さまの支援および地域の復旧・復興支援として、お借入返済に関するご相談や専用商品の提供等の金融面での支援、被災地域の特産物の販促支援、ボランティア派遣等さまざまな活動を行っています。

今回、当社は、福岡銀行および役職員（当社グループ3行・関連会社）からの寄付を含め、被災地域に対して総額5,000万円の寄付を実施いたします。特に被害が大きかった朝倉市および東峰村の基幹産業である農業の復興を支援するため、当社が主体となってインターネットを活用した新たな寄付の仕組みを活用し広く寄付金を募ります。

今後も被災地域の一日も早い復旧・復興に向けてグループ一丸となって取組んでまいります。

記

1. 当社グループによる寄付

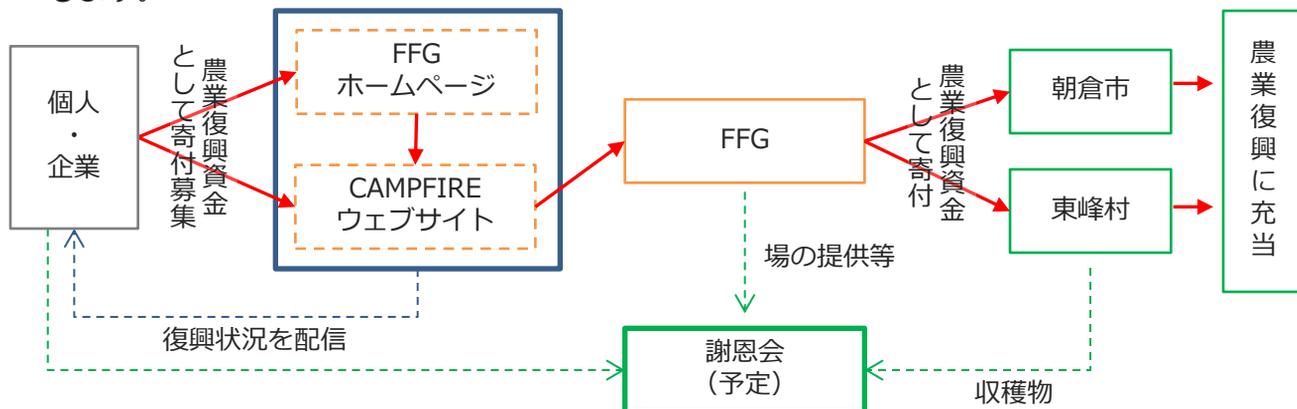
- 寄付の内容
当社、福岡銀行および役職員（当社グループ3行・関連会社）による寄付
金額 5,000万円
- 寄付先 朝倉市、東峰村、日田市、添田町

2. 当社が主体となった寄付金の募集

被害が大きかった朝倉市および東峰村の基幹産業である農業の復興を支援するため、株式会社CAMPFIRE（本社：東京、代表取締役社長 家入一真、以下CAMPFIRE）のプラットフォームを活用し、インターネット上（当社のホームページやCAMPFIREのウェブサイト）で広く寄付金を募り、集まった寄付金を朝倉市と東峰村に寄付いたします。※寄付の募集開始は10月中旬予定

また、寄付していただいた支援者が復興状況を見守り、さらには復興を分かち合える仕組みとして、自治体（朝倉市および東峰村）と連携し、寄付後の復興状況を当社のホームページ上で定期的に報告するとともに、農作物が収穫できるようになった際は寄付の御礼として謝恩会を開催することを予定しております。

なお前1記載の寄付のうち、朝倉市と東峰村に対する寄付金については、本寄付に充当いたします。



《 本件に関するお問合せ先 》

ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 経営管理グループ
（担当：川村 TEL 092-723-2622）

平成29年7月九州北部豪雨により被災された方への支援
 および被災地域の復旧・復興に向けた取組み

福岡フィナンシャルグループ（代表取締役社長 柴戸隆成）は、被災された皆さまの支援および復旧・復興支援として、下記のとおりさまざまな活動を行っています。

記

1. 金融機関としての対応（福岡銀行）

項目	内容
相談窓口の設置	全営業店に相談窓口を設置
お借入の返済に関する相談	お借入返済の一時停止、遅延損害金の免除等の対応
自然災害ガイドラインの案内・相談受付	お借入の返済に関する相談をされたお客さまに対し、自然災害ガイドラインを案内、内容を説明
専用融資商品の提供	事業性融資：緊急経済対策資金（信用保証協会付） 個人向けローン：自然災害復旧ローン・各種ローン罹災口

2. その他復興に向けた主な取組み

項目	内容
ボランティア	FFG3行で朝倉市、添田町、日田市に派遣 7/22～9/末まで計11回を予定しており、FFG 3 行で延べ約1,000人が参加、10月以降についても継続実施を予定
被災地域の特産物等の販促支援・PR	9/10 福岡銀行本店広場で開催した「ビルの谷間の音楽祭」で野菜等地元特産品を販売 10/8 福岡銀行本店広場で開催のFFG アクティブシニア大感謝祭において小石原焼きや地元特産品の販売を予定
文化芸術活動	9/16 FFG文化祭に朝倉高校合唱部を招待
寄付 【本件】	当社、福岡銀行および当社グループ役職員から被災地域（朝倉市、東峰村、添田町、日田市）に総額5,000万円を寄付 朝倉市・東峰村の基幹産業である農業復興支援のためにインターネットを活用して寄付金を募集
観光支援による地域活性化 【計画中】	旅行会社とタイアップし朝倉地区に観光客を招待、SNS等を通じて朝倉の魅力を発信し新たな観光客の開拓を企画